

みつめたみよしの  
はつらつさん



グラウンドゴルフが一番の楽しみ

柴田 とよさん(三好上)

地区の老人クラブの皆さんと週3日、グラウンドゴルフの練習に励む柴田さん。「朝の新鮮な空気を吸って、仲間と話をしておなかから笑い合える、心と体の健康に良いこのスポーツが何よりの楽しみなんです」と話します。当初は柴田さんを含めて6人くらいで始まった三好上老人クラブのグラウンドゴルフ。今では30人を超える仲間とともに活動しています。その中でも最年長の柴田さんは「今では自分の子どもほどの年齢の人とも一緒にプレーしています。みんなとても親切に接してくれるので、居心地がとってもいいですよ」とこころほし。目も耳もまだまだ達人で体も元気な柴田さんは、今でも自転車で買い物に出掛けます。健康の秘けつを伺うと「若い頃からずっと体を動かして働いてきたこと」と元気な笑顔を見せてくれました。

▶▶▶プロフィール

しばた・とよ 大正11年生まれ。41歳のときに夫に先立たれ、女手一つで3人の子どもを育てながら、67歳まで三好上で定食屋「柴田屋」を営業していた。趣味はグラウンドゴルフと温泉旅行。



みよしっ子

北中学校

カヌー部

今回は北中学校のカヌー部を紹介いたします。顧問の吉澤通記先生とキャプテンの土井政英どい まさひでくんよしざわみちのりに話を伺いました。



1・2年生部員合わせて30人で活動するカヌー部。みんな明るく元気に、一致団結して練習に励んでいます。

「朝の練習は、走り込みなど体力強化が中心。週末に行うコース練習では、理想のフォームでこげるように気を付けながら、一人ひとりが課題を持って取り組んでいます」と土井君は、みんなが練習に打ち込めるような雰囲気づくりを心掛けています。

部員にげきを飛ばす吉澤先生は「競技を行う技術、体力をつけるのはもちろん重要ですが、部活動を通して、普段の生活でも自分の課題と解決する道筋をみつけてほしい。そして努力して、それを克服する力を身に付けてもらいたいです」とエールを送ります。

「今年の夏に地元で開催されるJOCジュニアオリンピック杯全国中学生カヌー大会への部員全員出場と入賞が目標です」と土井君は抱負を語ります。



お誕生日コーナーの応募者で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク・ク・さんさんチャンネル「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

おめでとう  
おたんじょうび  
1月

『男も愛嬌』

お買い物に出掛けると、出会った人みんなに手を振ってあいさつするしゅうちゃん。いつも近所のお友達と手をつないで遊ぶんだって。おもちゃのブロックで飛行機を上手に作れるしゅうちゃんに「元気良く、何事も最後までやり遂げる子になってね」とお母さんまえかわしゅうちゃん。

前川 将吉くん(黒笹)

父・正さん 母・亜希子さん  
平成17年1月4日生



『ミカンが大好き』

ミカンが大好きなゆいちゃん。おじいちゃんの畑のミカンの木から採って来て、いっぱい食べているんだよ。塗り絵やお絵描きは大の得意。泣いている子にハンカチを差し出してあげるゆいちゃんに「このまま思いやりのある優しい子になってね」とお母さん。

近藤 優衣ちゃん(打越)

父・昌三さん 母・裕子さん  
平成16年1月23日生



出場者募集

【3月のお誕生日コーナー】  
▼応募期間＝2月1日から5日まで(土日曜日を除く)  
▼対象＝3月生まれで3歳未満の児  
▼応募方法＝広報情報課へ電話 ☎(32)8357  
※1月生まれの応募は、16人でした。



Miyoshi  
no  
Bungei

俳句

七草を問われて母は淀みなく 竹下 乙茶  
良寛さまは七人兄弟福寿草 北出 風光  
この町に老いて健やか去年今年 鬼頭 美以子  
二才児の持て余しを祝い箸 武内 節子

短歌

源氏物語の幻想より醒め廊を行く雨の美術館芝 伊東 千枝子  
生鮮やか 大島 岡子  
豊旗の雲はみえねど大人の歌碑木々に囲まれ永 遠に鎮もる 大田 春子  
長き夜を来て鉦叩け秋の虫母ある事を子よ忘れ いな

狂俳

若水 久野 夢楽  
神に捧げて四拝する 加藤 満弥  
掛け声 原田 里秋  
槌音に合いの手入れる  
簡単よ 熱湯注ぐだけだった

## 気を引き締め直して活動を

### 三好町消防団年末夜警

気の緩みがちな年末年始に向けて、防火防災意識の高揚を図るため12月25日と26日、消防団年末夜警が実施されました。昼は町内全域において女性消防団が防火パトロールを実施。夜間は各分団が地域を巡回し警戒にあたりました。各分団を巡視した久野知英町長は「犯罪が増加傾向にあり、災害も心配される中、地域の安全安心のために積極的な活動をお願いします」と激励。団員たちは安全意識への気持ちを新たにしていました。



## クリスマスムード一色

### クリスマスロビーコンサート

毎年恒例のクリスマスロビーコンサートが12月21日、サンアールで開かれました。ツリーが飾られる中、ロシア生まれの最古の電子楽器テルミンや声楽など4グループがクリスマスソングを中心に発表し、会場はクリスマスムード一色。訪れたおよそ60人は、「きよしこの夜」「アベマリア」など、ロビーに響き渡る幻想的な音の世界に酔いしれていました。女性の一人は「クリスマスにぴったりのコンサートでした」と堪能していました。



## 暴力を受ける側に立って考えて

### おとなワークショップ「子どもへの暴力防止」

いじめなど子どもが暴力に合ったときの対応を考えよう」と、おとなワークショップ「子どもへの暴力防止」が12月16日、中央公民館で行われました。「NPO法人あいちCAP」の進行で行われたこのセミナー。参加者80人は、いじめをテーマにした劇に参加したり、グループで話し合ったりして考えた意見を積極的に発表していました。女性の一人は「被害者の気持ちになつてよく考える機会が持てました」と話していました。



## 花を通して地域と交流を深める

### 三好養護学校園芸班のプランター寄贈

日ごろ育ててきた花を公共施設などに贈り、交流を深めようと三好養護学校園芸班の皆さんが三好高校や安立荘など6カ所を訪問。12月21日、役場に訪れた生徒3人は「一生懸命作りました」とパンジーなどを植えた3つのプランターを久野知英町長に手渡しました。町長は「町民の皆さんにも喜んでもらえるように飾ります」とあいさつ。続いて行われた歓談では「園芸の仕事をこれからも頑張りたい」など意欲を見せていました。



## 世界で一つ、自分だけの万華鏡

### ウインタースクール「楽しい工作」

親子で参加するウインタースクールの一つ「楽しい工作」が12月24日、中央公民館で開催されました。参加した親子7組は「東郷少年少女サイエンスクラブ」の小池田守さんの指導の下、ラップのしんやビーズを使ってミニ万華鏡作りに挑戦。楽しみながら仕上げた完成品を親子で見せ合うなど、満足のいく出来栄に感動していました。女の子の一人は「自分だけの万華鏡がすぐきれいにできてうれしいです」と喜んでいました。



## 新スポーツをみんなで楽しもう

### 愛知三好ユニバーサルホッケーオープン大会

プラスチック製スティックでボールをゴールに入れて得点を競う新スポーツ「ユニバーサルホッケー」。愛知三好ユニバーサルホッケーオープン大会が12月16日、総合体育館で開催されました。県内から小学生と一般の部に、町内4チームを含む34チーム400人が参加。誰でも気軽にゲームができるため、勝負の中にも笑い声が絶えませんでした。小学生の女の子は「もっと強くなれるように練習します」と意欲的でした。

